

令和5年度事業報告書

I. 人材育成事業

新型コロナウイルスの流行後、オンライン化が進む一方で、子ども達は外で思う存分自然に触れることができ、宇宙や科学を通したホンモノ体験の機会も増えるなど、ようやく活気を戻してきたと実感する年でした。

特に、当財団が行うスペースキャンプは、はじめて出会う仲間と一緒にグループを組み、様々な課題に取り組む活動が、子ども達にとって貴重な体験となり、その経験や体験を通して成長の過程で将来の夢や目標に向けて自信をつける機会となっています。

また、冊子「宇宙のとびら」に同封する付録教材について、物価が上昇した際には、製作費や送料負担が大きな悩みとなっておりましたが、今年度の教材制作については、上廣倫理財団からの助成金により、宇宙のトピックに合わせた教材3種類を制作することができました。

宇宙開発の話題が活気を戻す中、講師派遣や監修業務等、外部からの依頼も多く、昨年同様に全国各地に講師を派遣することにより、日本宇宙少年団の活動の広報にも貢献してもらいました。

以上のことから、令和5年度事業につきまして、以下のとおりご報告します。

1. スペースキャンプ事業
2. 情報発信（宇宙情報誌等）事業
3. w e bによる普及啓発事業
4. 理事会及び評議員会の開催

1. **スペースキャンプ事業**

(1) 種子島スペースキャンプ

コロナが落ち着いた今年の夏休みは、プログラム内容を膨らませ、世界遺産登録から30年を迎える「屋久島」と「種子島」を拠点に、「自然・歴史・宇宙」をテーマにした「種子島スペースキャンプ2023夏」を開催する予定でしたが、台風の影響により、屋久島での活動のみとなり、種子島の活動は中止しました。

屋久島での活動では、初日にテーマ「山と宇宙」を題材に、リーダーシップ、フォロワーシップなどのチームワークの大切さを学び、さらに、宇宙におけるコケ植物の環境応答と宇宙利用（Space Moss）の研究を行っている専門家から苔について講義を受け、屋久島に生息する苔観察をしながら、屋久島登山を学年に分けてチーム活動を行いました。

種子島の活動が中止になったことから、後日、参加者のフォローアップとして、上垣内理事を講師に「種子島宇宙センターを学ぶオンライン講座」を実施しました。

日 程： 2023年7月30日（日）～8月2日（水） 4泊5日（予定）から
台風の影響を受け、2023年7月30日（日）～8月1日（火） 2泊3日に変更
場 所： 鹿児島県・屋久島および種子島（予定）
（台風の影響を受け、活動場所は屋久島のみ）
主 催： 公益財団法人日本宇宙少年団
対 象： Y A C団員及び非団員
参 加： 小学4年生から中学3年生 （計）38名

行 程：

スケジュール	主な内容
--------	------

1日目 (屋久島)	屋久島空港又は屋久島宮之浦港 集合 講義1「山と宇宙」について、翌日のグループ活動における注意事項等 講義2「Space Moss」について
2日目 (屋久島)	グループに分かれて屋久島登山 苔の観察結果、グループ発表等
3日目	台風により活動中止 宿及び屋久島空港で解散

(2) 筑波スペースキャンプ

昨年度に続き、テーマを「月」に設定し、グループ活動を中心に様々なプログラムを行いました。将来の月面で活動する宇宙飛行士になるために今からできることをグループで話し合ったり、月の環境について演習実験をしたり、世界が再び「月」を目指す理由について、宇宙飛行士の訓練や宇宙飛行士選抜を担当した JAXAOB が講師となり、子ども達と一緒に考えました。

JAXA 筑波宇宙センターでは、バス見学ツアーに参加した後、スペースドームの見学を行いました。

日 程： 2024年3月29日（金）～2024年3月31日（日） 2泊3日
場 所： 旅館「梅屋」、JAXA 筑波宇宙センター
主 催： 公益財団法人日本宇宙少年団
対 象： YAC 団員及び一般
参 加： 小学4年生～中学3年生（計）29名
講 師： 柳川孝二（YAC 相談役/JAXAOB）、上垣内茂樹（YAC 理事/JAXAOB）
行 程：

スケジュール	主な内容
3月29日 (1日目)	羽田空港または東京駅・新丸ビル前 集合 ちよだプラットフォームスクウェア 5F で会議室ダイモン社による 「YAOKI」を使ったワークショップ 講義「月の環境について、チャレンジシート作成」 柳川先生
3月30日 (2日目)	(午前) 講義「きみたちのミッション!を作成」 柳川先生 講義「月から火星へ水素ロケット」、工作 上垣内先生 (午後) JAXA 筑波宇宙センター バス見学ツアーとスペースドーム見学 ホテルに戻り、筑波宇宙センターの感想発表
3月31日 (3日目)	(午前) 「きみたちのミッション仕上げ・発表」 柳川先生 「水素ロケット工作および打上げ」 上垣内先生 (午後) 修了証の授与 昼食 チェックアウト 東京駅・新丸ビル前または羽田空港 解散

2. 情報発信（宇宙情報誌等）事業

(1) 宇宙情報誌「宇宙のとびら」発送

宇宙に関わる様々な分野の方の活動や宇宙への思い、宇宙及び科学に関する最新のニュースや

新しい科学の発見などを誌面で紹介し、子どもたちの持つ冒険心・匠の心・科学する心を育むことを目的として、宇宙教育情報誌の編集協力等を行い、YAC 団員及びYAC 関係者へ発送しました。

【発行】

6月：No.064 「自由研究は“宇宙”で！」2023年夏号

9月：No.065 「SLIM ミッション進行中！JAXA 発 SLIM ゲーム」 2023年秋号

12月：No.066 「教えて！諏訪さん、米田さん 宇宙飛行士候補者インタビュー」 2024年冬号

3月：No.067 「XRISM」「宇宙のレシピ」のなぞの解明にいどむ」 2024年春号

(2) YAC通信の発行

YAC 団員向けに、これから予定するイベントの告知や終了したイベントの報告、コラム等を「YAC 通信」として年4回（6月、9月、12月、3月）発行し、YAC 団員及びYAC 関係者へ発送しました。

(3) 付録教材

子ども達の宇宙への興味・関心を持たせる工夫を取り入れた簡易教材を、宇宙情報誌「宇宙のとびら」に同封し YAC 団員及び関係者へ発送しました。また、12月（ALOS-4 ペーパークラフト）、3月（ALOS カードゲーム）、SLIM ミニ冊子の教材は、公益財団法人上廣倫理財団より助成金を受けて製作しました。（※）

6月：SLIM プロジェクト YAC 特製クリアファイル（着陸地点の座標を見つけるしくみを知る）

9月：宇宙ロボットハンドブック

12月：ALOS-4 ペーパークラフト、そらとび手帳2024

3月：「一家に1枚 数と理数」ポスター（文部科学省提供）、ALOS カードゲーム

（※）「SLIM ミニ冊子」の団員配布は2024年6月に予定しています。

3. Web による普及啓発事業

(1) 分団等連携団体との協力の促進

①分団等との連携協力

分団及び団員、一般からの定常的な問合せや分団からの相談に応じてアドバイスを行いました。また、公益財団法人上廣倫理財団より助成金を受けて、分団設立の兆しのある地域（滋賀県彦根市、北海道大空町）で教材を使った宇宙教室を開催し、宇宙少年団活動の紹介や新規入団に繋げる活動を行いました。（※）

（※）翌年2024年4月21日に北海道オホーツク分団が新規設立しました。

②第12回衛星データ利用コンテスト

全国の小中学生・高校生に、人工衛星のデータを利用し自ら課題を見つけ調査・分析に取り組む機会を提供し、宇宙を身近に感じるとともに地球・生命の大切さや宇宙開発の意義などを学んでもらうことを目的として実施しました。web サイトでは過去に取り組んだ成果や実際に衛星データを使用する体験ツールを公開、提供しています。

期 間：2023年5月23日～2024年1月31日

応募資格：小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒のグループ及び個人

③「だいち2号に写ろう！」

衛星データの能動的処理を活用した教育方法の開発をテーマとして、平成25年5月、JAXA 共同研究の承諾を受け、平成26年度より全国のYAC 団員及び一般の子どもを対象にYAC 分団共通プログラム「だいち2号に写ろう！」を企画し実施しています。

子供たち自身がコーナー反射鏡（CR）などの反射体を製作し、ALOS-2の観測画像に写り込んだ後、その画像を独自ソフトウェアで分析し、自分たちで製作した反射体を観測画像の中から発見するという宇宙ホンモノ体験です。

今年度も「第10回反射体を設置してだいち2号に写ろう」を実施して、YAC分団などへ当日の活動支援や反射体の製作方法や設置方法など事前のアドバイスなどをしました。

これらの「だいち2号に写ろう！」の情報は、日本宇宙少年団ホームページに掲載しています。

④分団長会議（連携団体長会議） 及び 新たなる挑戦全国ワークショップ

毎年、全国から日本宇宙少年団の分団長が集う場として分団長会議を設け、財団との連携協力を図ることを目的に、各地域の分団活動が活性化するための方策を検討することや活動組織相互の情報交換等が行われました。

今年度は、会場参加とオンライン参加の二つの方法で実施しました。

1日目に近畿地区 大阪分団 分団長が議長となり、財団の運営状況や分団・団員の推移等について専務理事より報告を行いました。次に活動委員会より各部会の活動報告及び情報提供を行いました。

分団長会議の最後には、YAC活動の共通課題について議論を行い、出席分団長より活発な意見交換が行われました。

また2日目には「新たなる挑戦 全国ワークショップ」を実施し、関連する分団活動またはその成果を紹介し、全国団員と情報を共有するとともに、理事長講演を実施しました。

期 間：

1日目：2023年11月25日（土）13時00～17時50分

2日目：2023年11月26日（日）9時00分～11時40分

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター及びオンライン会議システム Zoom

参加分団数：1 地方本部 2 支部 3 7 分団

⑤活動委員会

分団等連携団体との協力の促進を図るために、活動委員会として、「第13回衛星データ利用コンテスト」「だいち2号に写ろう！」「分団長会議」「宇宙教育指導者セミナーの開催」「YAC分団の活動実態調査」「2020年宇宙の旅・YAC全国ワークショップ2020」「中高生向け宇宙基礎講座」「講座等のインターネット配信」「新たなる挑戦地球型惑星を目指して」「YACかわら版」「宇宙教育誌の発刊」「全国水ロケット大会」の企画・推進を行いました。

（2）宇宙教育指導者セミナーの開催

社会教育団体活動の指導者育成を目的とするセミナー（高校生を除く18才以上を対象）を、JAXA宇宙教育センターと（公財）日本宇宙少年団が主催となり、開催地域と連携協力しながら、現地対面受講とオンライン受講を合わせたハイブリッド方式で実施しました。

- ① オンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年5月14日）
大分高専 人数39名
- ② 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年5月21日）
向井千秋記念子ども科学館 人数54名
- ③ 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年7月2日）
X-NIHONBASHI 人数68名
- ④ 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年7月23日）
帯広畜産大学 人数56名
- ⑤ 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年8月20日）
広島大学 人数65名

- ⑥ 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年9月9日）
金沢未来のまち創造館 人数68名
- ⑦ 対面宇宙教育指導者セミナー（2023年10月22日）
X-NIHONBASHI 人数17名
- ⑧ 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年11月12日）
X-NIHONBASHI 人数71名
- ⑨ 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2023年12月17日）
X-NIHONBASHI 人数89名
- ⑩ 対面及びオンライン宇宙教育指導者セミナー（2024年1月28日）
ユースピア熊本 人数80名

(3) 講師派遣等

広く一般を対象に宇宙及び科学に関する知識の普及啓発、宇宙教育の促進を目的に、その他事業として、以下のとおり、イベント等への講師派遣や監修業務を行いました。

- ① 【宇宙なんちゃらこてつくん】Webまんがの監修
- ② ノーストップグラマンキャンプ ハンツビル派遣における中学生徒と教諭の筑波宇宙センター事前研修会
(2023年6月29日)
- ③ 宇宙教室～宇宙食の作り方～（2023年6月17日、18日）
- ④ 令和5年度全国理科教育大会記念講演（2023年8月3日）
- ⑤ 宇宙シンポジウムin串本2023 講演（2023年8月20日）
- ⑥ 第25回 学生のための政策立案コンテスト 決戦プレゼンテーション（2023年9月3日）
- ⑦ 和歌山県那智勝浦町「宇宙兄さんズとこてつくんと一緒に水かけ打ち上げを体験しよう！」（2023年9月3日）
- ⑧ 「えひめ宇宙フェスinなんよ」イベントにおける宇宙兄さんズ講演（2023年9月24日）
- ⑨ 和歌山県串本町講演（2023年9月30日）
- ⑩ 和歌山県串本町旧古座分庁舎「宇宙ふれあいホール Sora-Miru」監修（2024年3月10日）

(4) 分団（連携団体）への講師派遣等

連携団体である日本宇宙少年団分団からの講演依頼に対し、宇宙開発のテーマに合わせ、当財団理事及び相談役を派遣しました。

- ① YAC日立シビックセンター分団「宇宙教室～宇宙食の作り方」（2023年6月18日）
- ② YAC一宮分団「一緒に火星に行こう！アルテミス計画って何？」（2023年10月1日）
- ③ YAC北九州市分団「宇宙旅行を企画しよう 完結編」（2024年1月19日）
- ④ YAC逗子分団「コズミックカレッジ」（2024年3月3日、2024年3月17日）

4. 理事会及び評議員会の開催

(1) 理事会

令和5年度 第1回理事会

1. 日 時 令和5年6月5日（月）14時より
2. 開催形式 対面およびweb会議システム「Zoom」による開催
3. 審議事項
 - 第1号議案 令和4年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について
 - 第2号議案 特定費用準備資金の積立について

令和5年度 第2回理事会

1. 日 時 令和5年11月13日（月）14時より
2. 開催形式 対面およびweb会議システム「Zoom」による開催
3. 審議事項
第1号議案 中小企業退職金共済制度の加入について
第2号議案 理事会運営規則改定（案）について

令和5年度 第3回理事会

1. 日 時 令和6年3月4日（月）14時より
2. 開催形式 対面およびweb会議システム「Zoom」による開催
3. 審議事項
第1号議案 令和6年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について
第2号議案 理事会運営規則改定（案）について（前回に続く）
第3号議案 退職金支給規程改定（案）について
第4号議案 2024年度からのYAC活動委員会のミッション案について
報告事項 理事長及び専務理事の職務執行状況報告

(2) 評議員会

令和5年度 定時評議員会

1. 日 時 令和5年6月21日（水）14時より
2. 開催形式 対面およびweb会議システム「Zoom」による開催
3. 審議事項
第1号議案 令和4年度計算書類承認の件
第2号議案 評議員2名選任の件

以 上